



かしこく ・ やさしく ・ たくましく

# 西中野

平成 28 年度 1 月 (465) 号  
平成 29 年 1 月 10 日  
中野区立西中野小学校  
校長 杉 渕 尚

## 心の教育の充実を目指して

校長 杉渕 尚



あけましておめでと  
うございます。

平成29年がスター  
トしました。年の初め

はその年の目標や夢をもつことが大切です。その目標に向かって努力することが成長につながるものです。学校でも子供たちの目標や夢を実現できるように努力をしていきたいと考えています。この1年、どうぞよろしくお願いいたします。

### ■□■ 年の初めのあいさつ ■□■

お正月は様々な機会に日本の伝統や文化にふれることができます。年の初めのあいさつや、書き初め、食文化など子供たちも普段とは違う日本の伝統に接する機会があるのではないのでしょうか。西中野小学校では年間をとおしてあいさつや言葉づかいについて継続して指導をしています。ぜひ、ご家庭でも「あけましておめでとうございます」などの年の初めのあいさつを大切にしてください。言葉は自分の心を表現するものですが、言葉が心をつくるという面もあります。年の初めのあいさつとともに、新年の新鮮な心を大切にできる子供であってほしいと思います。

### ■□■ 道徳授業地区公開講座 ■□■

ニュースなどでご存知の方も多いかもかもしれませんが本年、学校の教育活動の基本となる「学習指導要領」が改訂されます。小学校では移行期間を経て平成32年度から全面的に新しい学習指導要領に基づいた教育が行われます。しかし、一部については先行して実施される内容もあります。「特別の教科 道徳」もそのような内容のひとつです。西中野小学校では1月14日（土）の道徳授業地区公開講座において「特別な教科 道徳」の移行措置に対応した「東京都道徳教育教材集」の教材で全ての学級が授業を行います。（各学級の授業内容は学校公開のご案内をご覧ください。）

道徳は答えがひとつではない課題について考える学習です。一人一人の子供が道徳的な課題に向き合い、「考え」「論議」できるような授業を目指すことが大切です。これからも西中野小学校では心の教育の充実を目指して様々な取り組みを進めていきます。



一月の生活目標

「心のこもったあいさつをしよう」

生活指導部

新年は、「あけまして おめでとう  
ございます」や「今年もよろしくお  
願いします」など特に挨拶をするこ  
とが多くなります。挨拶の言葉は、  
心がこもっていると、相手の気持ち  
も明るくなります。うつむいて暗い  
声で「こんにちは」と言うのと、笑  
顔で明るい声で「こんにちは」と言  
うのとでは全然、違います。心がこ  
もっていけば自然と笑顔で明るい  
声の挨拶になります。

心のこもった挨拶とは、例えば  
「おはよう(今日も仲良かったのしく  
過(ごそうね)」や「ありがとう(う  
れしかったよ)」など挨拶の言葉に  
気持ちを重ねることだと思えます。  
そうすれば、自然と相手の目を見な  
がら挨拶ができ、相手にも気持ちが  
伝わります。

自分も相手も笑顔になれる心の  
こもった挨拶が、ご家庭や学校中  
にあふれると毎日が、明るく楽し  
くすごせそうですね。

保健目標

「睡眠をしっかりとうろう」

給食目標

「食べ物の旬を知ろう」